



三菱ガス化学株式会社

2003年4月21日

## 三菱ガス化学 超純過酸化水素オンサイト技術を 大陽東洋酸素より取得

三菱ガス化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:小高英紀)と大陽東洋酸素株式会社(本社:大阪府大阪市、社長:川口恭史)は、大陽東洋酸素が開発したオンサイト型高純度過酸化水素精製技術による事業について、以下のように合意しました。

(1)三菱ガス化学は、大陽東洋酸素の既存の事業所を除く全世界での同技術の再実施権付専用/独占実施権と、(2)同技術により設置されていた大陽東洋酸素大分ケミカル製作所内の精製設備を、2003年3月31日付で譲り受ける。

今回の合意により、三菱ガス化学は大陽東洋酸素からオンサイト型高純度過酸化水素に関する今後の事業権を得たこととなります。

半導体デバイス及びシリコンウェハー製造時の洗浄剤として使用されている高純度過酸化水素は、国内において約30,000T/年使用されています。しかし、ユーザーである国内の半導体業界は、この数年来のIT産業不況を乗り切るため、工場の集約化、他社との事業統合等の構造改革を実施しており、高純度過酸化水素の需要量も停滞しています。

一方、高純度過酸化水素のメーカーは両社を含めて6社と多く、ユーザー業界からの調達方法の変更を含めた厳しい値引き要求と、価格の過当競争により、各社とも事業採算は極度に悪化しています。

三菱ガス化学は現在国内に2工場(神奈川県、佐賀県)を持つほか、海外に4拠点(韓国、米国、シンガポール、台湾)を展開しており、日本はもとより世界のトップシェア事業者として、高純度過酸化水素事業を強化して来ました。今回のオンサイト技術の取得もその一環として供給方式の幅を広げ、事業の柔軟性と基盤強化を図るものです。

(参考)

同業他社:三徳化学、住友化学、和光純薬、旭電化

<本件に関するお問合せ先>

機能化学品カンパニー 無機化学品事業部 宮内、酒向(さこう) 03-3283-4914

広報IR部 三好 03-3283-5041